

燕市立大曲八王寺保育園の給食における異物混入の調査結果について

2月8日（月）に大曲八王寺保育園の給食において、「もやしの中華サラダ」に異物（リング状の金属片）が混入していた事故については、同日にお知らせしたところです。

この度、異物を特定するため専門の検査機関に調査を依頼し、その調査結果等が出ましたので、以下のとおり報告いたします。

1. 異物の特定について

調査の結果、異物は「SUS301 といった、オーステナイト系のステンレスと考えられた。」との報告が検査機関からありました。

2. 異物の混入経路について

異物の混入経路を特定するため、2月10日（水）に三条保健所及び子育て支援課職員が調理室と保育室へ立入検査を実施し、事故当日の調理室における調理工程の確認及び調理器具や備品等の点検、保育室での備品の調査を行いました。異物の混入経路の特定には至りませんでした。

3. 事故の再発防止策について

市教育委員会は、調理師に対し、事故の再発防止策として、異物混入が発生した翌日から、調理室では調理後に調理師が行う目視によるチェック体制を強化するとともに、調理室内の物品管理についても、調理前と調理後にチェックリストにより確認を行うなど、管理をより一層徹底するよう指示しました。

また、保育室では、保育士に対し、盛り付け時により丁寧に異物の有無の確認をするよう指示しました。

なお、本再発防止策については、公立園全園に指示しました。

※園児及びその保護者の皆様には、ご心配とご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 子育て支援課：白井
電話：0256-77-8220（直通）